

栃木県立高等学校再編
計画に基づく市長の
考え方について



高崎 和夫 議員

質問…昨年 9 月定例会一般質問以降の本市の対応について伺いたい。

答弁…栃木県の県立高校再編に関する検討会議では、今後の望ましい県立高校のあり方についての提言を行い、この中で全日制高校の学校規模は、原則として 1 学年 4 から 8 学級を適正規模とすると提言しております。

また高校の配置については、

人口減少が著しい地域などでは、

将来を支える人材の育成など、

高校が地域振興に果たす役割への

期待が高まっていることから、

一部の地区では特例として適正

規模未満の高校も認めていくこ

とが望ましいとしております。

本市としては、地域のニーズ、

特色化の可能性、中学生の進路

希望等を検証し、市内 4 校が子

供達の希望が叶えられるよう要

望活動を行っていききたい。

質問…県立黒羽高校に特色ある

学校づくりでの支援をしていく

べきと考えるが。

答弁…大田原市においても中山

間地の中で、存続を図っていく

こと及び地域資源を生かす若い

力を育てていく必要がある。

県には、再編計画の中にあつ

ても位置付けて、残してもらえ

るようやっていきたい。

一般質問



印南 典子 議員

子ども未来館について

質問…有料化になったので、決

まったお小遣いを与えられてな

いお子さんは足が遠のいてしま

う。お金が無いので利用できな

い。雨の日などは家でゲームな

どをして遊んでいる。その様な

お子さんに少しでも多く利用し

てもらおう為に年間パスポートを

発行するのはどうか。割安のパ

スポートで、有料化で利用でき

なくなつたお子さんの助けにな

るのではないか。

答弁…私、常々、知恵と愛のあ

る協働互敬のまちづくり、お金

がないなら知恵を出してという

ことで、今回、印南議員からの

ご提言は大変知恵のある工夫を

されたご提言を頂いて感銘して

いるところです。年間パスポー

ト等につきましても、調査研究

に入りたいと思います。

質問…フロアーにベビーベッド

がおいてあると、赤ちゃんを置

いて上の子を見てあげること

でき、多額のお金を投資しなく

ても優しさと思いやりのある配

慮になるのではないか。

答弁…ベビーベッドの設置につ

きましても、よく現場の方と調

整して検討していきたいと思

います。